



たつみっこのための

すたなび

NO. 15

辰美小学校

新学期が始まって2ヶ月が過ぎようとしています。どの学年においても学習規律が整い始め、子どもたちにも生活のリズムができてきたと感じます。今のこの時期が学習する力ものびていくときと考えます。しかし、学校だけではできません。家庭学習をするにあたって、家庭での協力が不可欠です。

今年も昨年に引き続き、子どもたちが生涯にわたり、学ぶ姿勢を持ち続けられることを願い、学校からの情報発信として、「たつみっこのためのすたなび」を発行します。学校と家庭とが連携して、学習習慣のこと、基本的な生活習慣など情報交換の中で、学校の様子をお伝えしたり、子どもの家庭学習をサポートしたりする「すたなび」が、家庭との架け橋になれば幸いです。

注：「すたなび」とは、“Study Navigation”の略語で、学習の指針の意味です。

今回は、「家庭学習の手引き」を載せました。ぜひ、参考にさせていただき、ますますのびる子どもたちへのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

家庭学習の手引き

家庭を学びの環境に
～主体的な学びをめざして～

その1 基本的な生活習慣を見直しましょう
早寝早起き・朝食・朝の排便を大切にしましょう。

その2 家庭の学習環境を整えましょう
決まった場所で一定の時間、テレビを消して学習に集中しましょう。

その3 学習習慣の定着をめざしましょう
基本的な学習習慣や自学自習の習慣を身につけましょう。

その4 保護者も家庭学習に関わりましょう
子どもの学習内容に関心を持ち、励ましながら一緒に取り組む姿勢を持ちましょう。



小学校 1・2年生 (学習時間のめやす 20～30分)

基本的な学習習慣を身につけさせる

1・2年生では・・・学びの楽しさを知る

「わかるっておもしろい」「できるって楽しい」「早寝早起き」「規則正しい食事」「朝の排便」など基本的な生活習慣を身につけることが学習習慣の定着に欠かせません。

学校での学習を受け、家族の助けを借りながら学習内容や方法を決め、出来たことをほめることによって興味・関心を引き出し、意欲を高めることができます。



学習の特徴

- 45分を1時間とした授業の中で「読み・書き・計算」などの基礎的・基本的な内容を学習します。その中には繰り返し練習することで力が付く学習内容がたくさんあります。2年生で学習する「九九」はそのよい例です。
- 「正しい姿勢で座る」「鉛筆を正しく持つ」「明日の授業の準備をする」「身の回りの整理整とんをする」ことが、学習の基本になります。
- 生活と結びついた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりする学習が中心になります。

家庭での援助

- ◆ 学習を始める前にテレビなどを消しましょう。勉強をする場の整理整とんをしましょう。
- ◆ 学校からの連絡やお便り、明日の授業などを子どもと一緒に確かめることが大切です。
- ◆ 学習時間を決めて、家庭学習をする時は、近くにいてあげましょう。音読等の練習は聞いてやり、励ましてあげましょう。
- ◆ 毎日宿題をやりきらせることを続けましょう。
- ◆ 一緒に買い物をしたり、時計をよんだりしながら、子どもの生活経験を増やしましょう。